

「オープン教育・教材」について知ろう！

from *ACTion*

(Y.A、蔵田渉、T.T)



はじめに

この教材は、

日本語の文章を理解でき、少しでもオープン教育・教材
について知りたい人に向けたものです。

手に取られる日を楽しみにしております。

突然ですが、 オープン教育(OE)とは何か 説明できますか？

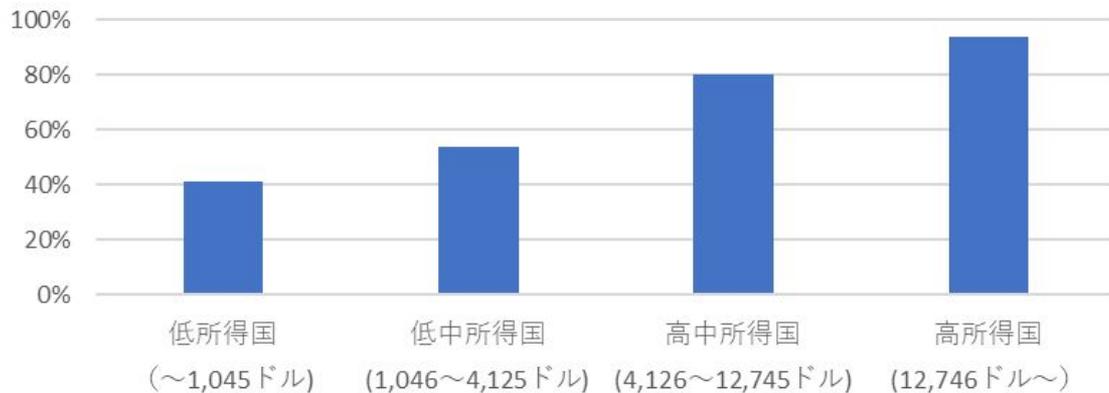
教育界が直面する問題の解決が急がれている中、
このオープン教育がその鍵を握っているんです！

急に何？
どういう事？



「教育格差」を巡る問題

2016年度世界の高校進学率
(各国は1人当たりGNIに基づいて分類)



* 以下のデータに基づき作成

UNESCO Institute for Statistics (UIS), Fact Sheet No. 48: One in Five Children, Adolescents and Youth is Out of School, <https://uis.unesco.org/sites/default/files/documents/fs48-one-five-children-adolescents-youth-out-school-2018-en.pdf#search=%27UIS+Fact+Sheet+No.48%27>, 2018

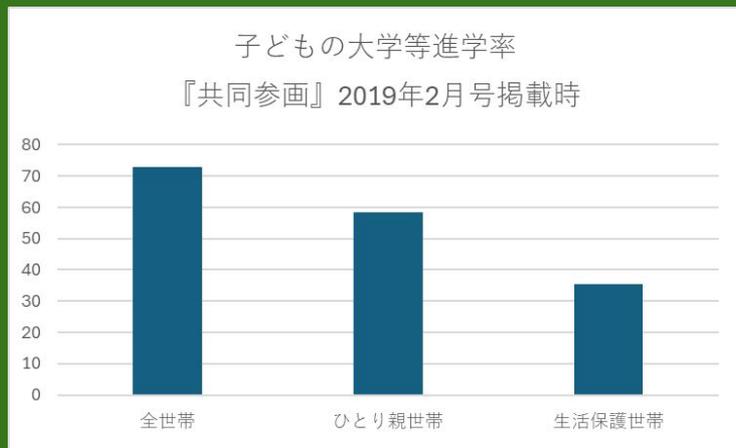
外務省(2014)政府開発援助(ODA)国別データブック2014. p.3頁
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/14_databook/pdfs/kaisetsu.pdf

大変だけど
関係ない
でしょ？



近年、教育機会の不均等が世界で問題視されています。
家の経済力によって進学率が左右される状況にあるんです！
「でも、日本は高所得だし関係ないよね？」と思っている方！

他人事ではないんです！！



*以下の資料内のデータに基づき作成

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付子どもの貧困対策担当(2019)『行政、NPO、企業等官民連携で取り組む子供の貧困対策』共同参画, 2019年2月号, p.5
https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2018/201902/201902_04.html#:~:text=%E5%AD%90%E4%BE%9B%E3%81%AE%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E7%AD%89%E9%80%B2%E5%AD%A6,%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E4%BD%8E%E3%81%8F%E3%81%AA%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82

大変だ！
何とかしないと！



日本でも、**親の経済状況によって進学率に倍以上の差がついている**んです。
この問題を解決する大きな一手こそ...

オープン教育・教材の普及！！

この形式の教育・教材の普及が、教育格差を巡る問題を解決する大きな一手になりえるんです！

よし！オープン教育・教材について学んでみよう！



学習目標

その1 オープン教育とオープン教材の
定義を説明する！

その2 オープン教育とオープン教材の
意義を説明する！

難しそうだな...。
まずは教材から見てみよう！



オープン教材とはなにか

⇒オープンと教材に分けて考えましょう

教材とは、授業や学習に用いる、教育の目的を達成するための文化的素材を指します。(日本国語大辞典)

教科書だったり資料集だったり、
みんなも小・中・高等学校で使っ
てきたよね！

黄色文字の部分はクイズだよ！
自分なりに答えを出してみてね！

では、①オープンとはどういう状態を指すのでしょうか？



オープン教材とはなにか

⇒オープンと教材に分けて考えましょう

オープン教材においてオープンであるとは、①アクセス、②ライセンス、③シェアリングが自由であることを指します。(重田2016)

なにそれ？



それぞれどのように自由だと良いでしょうか？

オープン教材とはなにか

⇒オープンと教材に分けて考えましょう
オープン教材ではどのように自由なのか

①アクセス

教育のために必要な知識に自由にアクセスできること

②ライセンス

他者が使うことへの自由な承認、再利用が促されること

③シェアリング

①と②を前提として誰もが教材を作成し、
制作した教材をインターネット上で共有すること

ライセンスについて深掘りしていくよ！



オープン教材とはなにか

★ライセンスについて

オープン教材は**パブリックドメイン**であるか、**5R**を無償かつ永続的に許可する必要があります。

ええと、パブリックドメインって何だっけ？

パブリックドメインは、著作権が放棄されたものや保護期間が終了したもののことです。

では5Rとは何を指しているのでしょうか？



ライセンスについて

パブリックドメインと5R

5Rとは以下の5つの活動を指します。(Willy, D., n.d.)

- ・Retain コピーを作成⇒所有・管理すること
- ・Revise コピーを編集や修正すること
- ・Remix 他の素材と組み合わせて新しいものを作ること
- ・Reuse コピーを公に使用すること
- ・Redistribute 他の人に共有すること

これらが無償かつ永続的に許可されることが大事なんだね！

②これらの特徴を持つオープン教材には、
どんな意義があるのでしょうか？



オープン教材とはなにか

教材がオープンであることの**意義**として以下などがあげられます。

製作者目線⇒自分の作った教材をネット上で共有することができる。

学習者目線⇒インターネット上で教材の閲覧、ダウンロード、共有が簡単にできる。

別の作成者目線⇒他の人が作った教材を再編集し、共有できる。

製作者・学習者だけでなく、色々な人が恩恵を受けられるのがOEの特徴だね！



オープン教材とはなにか ーここまでのまとめー

オープン教材とは①アクセス、②ライセンス、③シェアリングが自由である、教育の目的を達成する素材のことを指します。
これらの特徴によって、学習者が学びやすくなり、また製作者にとっても教材共有の幅が広がります。

それぞれの特徴が分からなくなったら
前のページを見返そうね！

③ここで学んだOERも使われる、オープン教育とはどういうものなの
のでしょうか？



オープン教育について

オープン教材は教育のための素材＝コンテンツでしたが、よりオープンな教育を達成するには他の要素もオープンにすることが大切です。

オープンな教育の構成要素として次の3つが挙げられます(飯吉2010)。

- ・**オープン・コンテンツ**(教材、講義動画など)
- ・**オープン・ナレッジ**(学習計画、教育方法など)
- ・**オープン・テクノロジー**(ツールなど)

これはオープンすぎる！ま、まぶしい！！



このように教育をあらゆる人たちにオープンにする活動、これが「**オープン教育(OE)**」です！(重田2014)
では**④オープン教育にはどんな意義があるのでしょうか？**

オープン教育について

教育がオープンであることには次の意義があります。

学習者目線⇒インターネット上で教材や方法、ツールに自由かつ簡単にアクセスすることができ、より多くの教育機会が与えられる。

教育者目線⇒教育に関する、他の教育者の持っている知識を自由かつ簡単に得ることができる。

オープン教材の意義と似てるけど、より根本にアプローチ出来てるのを感じるね！



オープン教育について —ここまでのまとめ—

オープンエデュケーションとはオープンな①コンテンツ、②ナレッジ、③ツールの3つの要素からなる、あらゆる人にとって開かれた教育活動のことを指します。

これによって、学習者の教育機会が増え、また教育者も他の人の教育について学ぶことができるようになります。

ここまでの内容は
しっかりと抑えておこう！
①～④のクイズで確認しようね！



今までの教育や教材との違いは何？



確かにある程度オープン教育や教材のことは分かったけど、
今までの教育と何が違うの？

少しずつオープン教育や教材の内容を掴めてきたので、次
は今までの教育や教材との違いについて
見ていきましょう。

今までの教育や教材のイメージ

まずは、今までの教育のイメージを整理しましょう。

勉強する場所は「学校の中」

教わる内容がある程度決まっている

教室で1人の先生の話聞く

書かれている事が堅苦しい

少し「閉鎖的」で「受動的」なイメージを抱く人が多いと思います。

確かに。
堅苦しいかも...



今までの教育や教材との違い

じゃあ、オープン教育や教材はどうなの？



「いつでも・どこでも・無料で」アクセスできるオープン教材を用いたオープンエデュケーションは、従来の教育と比較して、**地理的・経済的な制約が少ない**と言えます。

次頁でその例を見てみましょう。

東京都内の大学に入学を決めたAさん。実家は1000km離れた某県にあり、賃貸物件で一人暮らしをすることを決めました。

以下は、Aさんの大学入学にあたりかかる費用の一部です。大学入学には大きな費用がかかります。



黄色い字の項目は、大学の近くに実家がある人にはかからない費用だよね…。

- ・授業料、入学料
- ・教科書など教材購入の費用
- ・一人暮らしのために借りた賃貸物件の家賃
- ・賃貸物件に設置する家具の購入費用や固定回線の費用
- ・受験や帰省のための航空券費用

「いつでも・どこでも・無料で」アクセスできるオープン教材によるオープンエデュケーションは、地理的・経済的な制約を受けづらく、現状には存在するこのような問題を解決する糸口になるかもしれません！

オープン教育の課題

ここまで見てきたとおり、オープン教育は様々なメリットを持っており、日本の教育に大きく役立つことは間違いないでしょう。

しかし、オープン教育は課題も多く抱えています。

今回はその中でも特に大きな課題を2つ紹介しましょう。

どんな問題なんだろう??



課題1 知名度が低い

MOOC はインターネット上で、誰でも場所を問わず、無料で学習できる取り組みである。この MOOC についての評価を聞くと、8割以上が「良い」と回答し、例年と変わらず高い評価を維持している【図 1-1】。一方、MOOC の認知度に関して、「知らない」の回答も約 8 割と依然大半を占め【図 1-2】、日本における MOOC の認知度の低さは相変わらず否めない。(一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 2020)

確かに…。
最初は何も
知らなかった
よ。

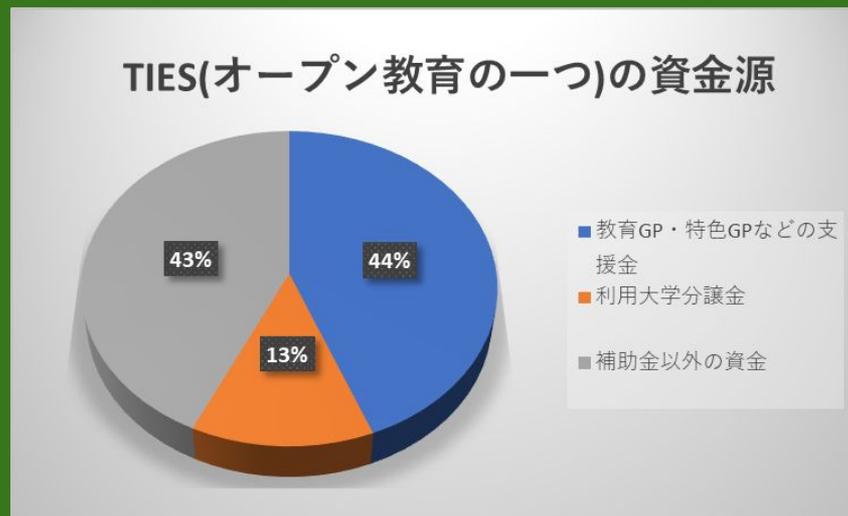


* 一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 (2020) 大学のオープン化に関する調査結果(2019年)～MOOCの浸透と利用者意識の洗練化 –MOOCに効果・内容を求める兆し～

https://files.jmooc.jp/wp-content/uploads/2019%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%81%AE%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%83%97%E3%83%B3%E5%8C%96%E8%AA%BF%E6%9F%BB_2020310.pdf

上の引用のとおり、オープン教育を知らない人は**約8割**に上ります。そもそも、この言葉の自体2000年代に初めて生まれたものなので、まだ広く普及していません。現在活用している組織や人々の数はさらに少ないです。
→利用する人が少ないからこそ起きる問題もあります…。

課題2 収支が取りにくい！



6割も支援に頼っているんだ！



* 堀 真寿美(2014) 日本におけるオープンエデュケーションの課題大学コンソーシアムTIESのケーススタディ。ViewPoint, 第14号, p.18をもとに作成

オープンエデュケーションが開始してから、資金は「寄付団体からの支援や補助金」に頼る割合が非常に高いままです。そのため、支援団体のトラブルなどにより支援が減少した場合、活動継続が困難になる例も多いのです。

まとめ

ここまでオープン教育やオープン教材について利点や課題も含めて学んできました。

8ページから15ページまでに①～④までの復習問題があります。学んできた内容を確認しましょう。

オープン教育やオープン教材は教育問題を解決する大切な手段です。教育問題についてこれからも一緒に考え、取り組んでいきましょう！

ここまで読んでくれてありがとう！



参考文献

- ・UNESCO Institute for Statistics (UIS)(2018) Fact Sheet No. 48: One in Five Children, Adolescents and Youth is Out of School.
<https://uis.unesco.org/sites/default/files/documents/fs48-one-five-children-adolescents-youth-out-school-2018-en.pdf#search=%27UIS+Fact+Sheet+No.48%27>
- ・外務省(2014)政府開発援助(ODA)国別データブック2014. p.3
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/14_databook/pdfs/kaisetsu.pdf
- ・内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付子どもの貧困対策担当 (2019)『行政、NPO、企業等官民連携で取り組む子供の貧困対策』. 共同参画, 2019年2月号, p.5
https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2018/201902/201902_04.html#:~:text=%E5%AD%90%E4%BE%9B%E3%81%AE%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E7%AD%89%E9%80%B2%E5%AD%A6.%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E4%BD%8E%E3%81%8F%E3%81%AA%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82
- ・重田勝介(2016) オープンエデュケーション:開かれた教育が変える高等教育と生涯学習 . 情報管理, Vol.59, pp.3-10
https://www.jstage.jst.go.jp/article/johokanri/59/1/59_3/pdf/-char/ja
- ・一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 (2020) 大学のオープン化に関する調査結果(2019年)～MOOCの浸透と利用者意識の洗練化 –MOOCに効果・内容を求める兆し～ .
https://files.jmooc.jp/wp-content/uploads/2019%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%81%AE%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%83%97%E3%83%B3%E5%8C%96%E8%AA%BF%E6%9F%BB_2020310.pdf
- ・堀 真寿美(2014)日本におけるオープンエデュケーションの課題大学コンソーシアム TIESのケーススタディ. ViewPoint, 第14号, pp.17-20
<https://caua.ctc-g.co.jp/archive/viewpoint/vol14/05.pdf>